

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2025年 7月 24日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者  
住所 東京都品川区大崎1-6-3  
氏名 日本精工株式会社  
取締役 代表執行役社長 市井明俊  
(代理人)日本精工株式会社石部工場  
執行職工場長 村山 俊之

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項  
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	日本精工株式会社 取締役 代表執行役社長 市井明俊
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	東京都品川区大崎1-6-3

1 事業所の概要

事業所の名称	日本精工株式会社石部工場					
事業所の所在地	滋賀県湖南市石部が丘一丁目1番1号					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	2	5	9	4	※ 産業分類・細分類名称を記載 玉軸受・ころ軸受製造業
事業の概要	玉軸受・ころ軸受製造業					
従業員の数	870	人	操業時間	24	時間/日	
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者				
主要な設備	ボイラ	2	台	熱源設備	33	台
	コンプレッサ	14	台	空気調和設備	80	台
				照明設備	9000	台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2024	年度	報告対象年度	2024	年度
	終了年度	2026	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

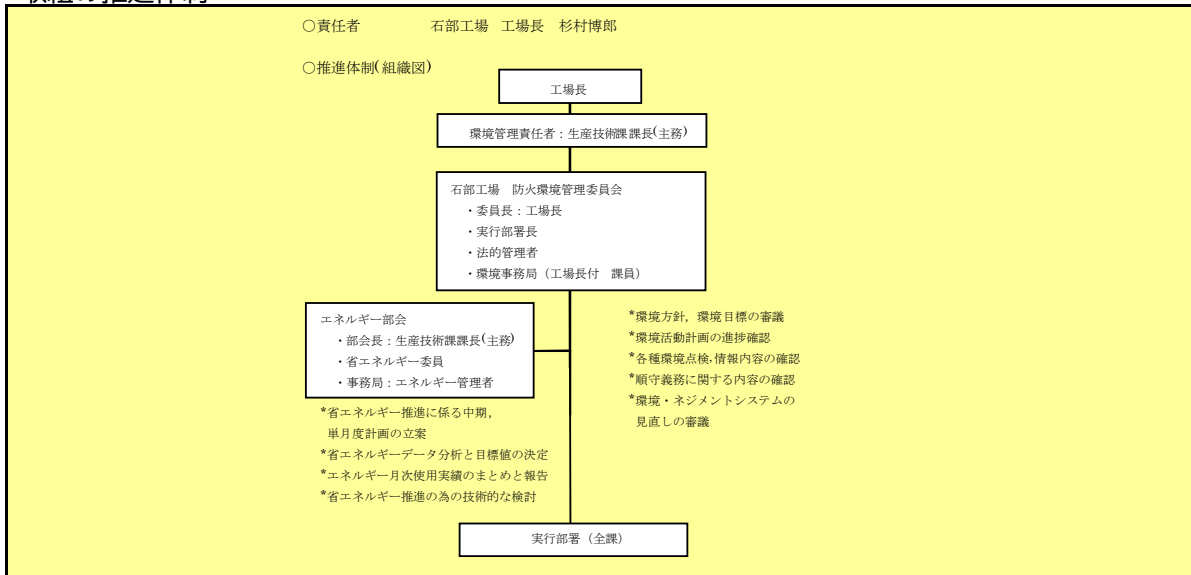
### 1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

日本精工株式会社石部工場は、野洲川と山々が連なる水と緑に恵まれた景観の中で、品質と技術に秀でた玉軸受けを主として製造する工場である。この豊かな自然と地球環境を保全するため、環境との調和を事業活動の最優先課題の一つと位置づけ、次に掲げる環境活動を推進する。

1. 環境汚染の予防  
環境関連の法規制及び条例等を遵守すると共に、技術的かつ経済的に可能な範囲で自主基準を設け、環境汚染の予防に努める。
2. 持続可能な資源の利用と気候変動の緩和  
省資源、省エネルギー及び廃棄物減量化・再資源化を推進し、持続可能な生産活動を行うと共に、温室効果ガスの排出抑制に努める。
3. 環境負荷の低減  
製品化学物質管理体制を構築し、環境負荷低減型の商品造りを心がけ、地球上に優しい製品・サービスを提供する。
4. 自然環境の保護  
琵琶湖の大切さを認識し、自然環境の向上、生物多様性への配慮に努め、地域社会との調和をはかる。
5. 継続的改善  
環境目標を定め、又見直しし、環境パフォーマンスを向上させるための環境マネジメントシステムの継続的改善をはかる。
6. 環境啓発活動の推進  
環境教育・広報活動を通じて、全従業員及び関係委託業者に環境方針を伝え、環境に対する意識の向上を図る。

2025年5月8日 工場長 村山 俊之

### 2 取組の推進体制



### 3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

- 2020年度(令和2年度)取組
- ・生産設備: 研削装置省エネ型油圧装置へ更新7台(年間3.258t-CO<sub>2</sub>削減効果)
  - ・照明設備: 建屋内照明LED化更新237台(年間16.55t-CO<sub>2</sub>削減効果)
  - ・生産設備: エア漏れ点検・修繕(年間587.35t-CO<sub>2</sub>削減効果)
  - ・電気設備: E5保安動力・照明用トランス更新200KVA(年間0.272t-CO<sub>2</sub>削減効果)
- 2021年度(令和3年度)取組
- ・照明設備: 建屋内照明LED化更新465台(年間9.10t-CO<sub>2</sub>削減効果)
  - ・生産設備: 研削装置省エネ型油圧装置へ更新14台(年間4.20t-CO<sub>2</sub>削減効果)
  - ・運用改善: コンプレッサー1台を更新(年間75.53t-CO<sub>2</sub>削減効果)
- 2022年度(令和4年度)取組
- ・照明設備: 建屋内照明LED化更新487台(年間17.98t-CO<sub>2</sub>削減効果)
  - ・生産設備: 研削装置省エネ型油圧装置へ更新7台(年間1.741t-CO<sub>2</sub>削減効果)
  - ・生産設備: 空調ユニットを更新1台(年間1.51t-CO<sub>2</sub>削減効果)
  - ・生産設備: 設備の空圧漏れ箇所点検・修繕(年間453.52t-CO<sub>2</sub>削減効果)
- 2023年度(令和5年度)取組
- ・照明設備: 建屋内・付帯室等照明LED化更新431台(年間17.28t-CO<sub>2</sub>削減効果)
  - ・生産設備: 研削装置省エネ型油圧装置へ更新12台(年間9.483t-CO<sub>2</sub>削減効果)
  - ・生産設備: 空調ユニットを更新4台(年間2.844t-CO<sub>2</sub>削減効果)
  - ・生産設備: 設備の空圧漏れ箇所点検・修繕(年間986.15t-CO<sub>2</sub>削減効果)
- 継続取組
- ・工場エネルギー部会開催 毎月
  - ・不必要照明、空調削減のための消灯点検活動 随時
  - ・圧縮空気漏れ削減のための保全活動 随時
  - ・生産性向上、稼働効率化のための取組によるエネルギー原単位削減

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	省エネ型油圧装置へ更新(年6台)	24年4月～	年間 12,199t-CO <sub>2</sub>
2	°Ct改善	空調ユニットを更新(年5台)	24年4月～	年間 6,449t-CO <sub>2</sub> 削減
3	°Ct改善	屋建屋内、付帯室等の照明をLED化更新	24年4月～	年間 15,896t-CO <sub>2</sub>
4	°Ct改善	生産設備の空圧漏れ箇所の点検・修繕	24年4月～	年間 1430,647t-CO <sub>2</sub>
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>日本精工株式会社ではCO<sub>2</sub> 総排出量を2050年に2017年比60%削減を目標としている。そのため、石部工場では2019年度(令和元年度)より、2018年度を基準として毎年2%削減を目標とした。</p> <p>2021年度目標:2018年度比6%削減                  2022年度目標:2018年度比8%削減                  2023年度目標:2018年度比10%削減                  2024年度目標:2018年度比12%削減                  2025年度目標:2018年度比14%削減                  2026年度目標:2018年度比16%削減</p>	<p>2024年度実績: 2018年度比8.9%削減</p> <p>目標未達</p> <p>対2018年度に比べ生産増となったがCO<sub>2</sub>排出削減量1,600t-CO<sub>2</sub>の削減を行ったことでエネルギー使用量が減少し目標の8.9%削減に至った。</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
		(2024)年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
原油換算エネルギー使用量	kL	16,441	16,283			
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	27,614	9,829			
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	27,614	9,829			
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0	0			
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0	0			
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>	0	0			
HFCs	t-CO <sub>2</sub>	0	0			
PFCs	t-CO <sub>2</sub>	0	0			
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0	0			
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0	0			
エネルギー等原単位の推移		0.285	0.192			

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	関西電力「再エネECOプラン(トラック付帯)」の活用によるCO2排出量削減	2022/7~活用開始	2022/7~右部工場使用電力100%
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	0 kW	水力・小水力	0 kW	地熱	0 kW
太陽熱	0 kW	バイオマス	0 kW	その他 ( )	0 kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
再エネ電気設備での発電量	kWh	0	0	0	0	0
上記のうち自家消費量	kWh	0	0	0	0	0